

2018年8月22日

「スチュワードシップレポート 2018」の発行について

アセットマネジメントOne株式会社（東京都千代田区、取締役社長 菅野暁、以下「当社」）は、この度、スチュワードシップ活動の取組み状況を紹介する「アセットマネジメントOne スチュワードシップレポート2018」を発行いたしました。

当社は、2016年10月の発足以来、エンゲージメントや議決権行使などを通じて、投資先企業の企業価値向上や持続的成長を促し、お客さまの中長期的な投資リターンの拡大を図るため、スチュワードシップ活動を展開してまいりました。

本誌は、当社のスチュワードシップ活動に対する考え方や、エンゲージメント、議決権行使など具体的な活動内容を紹介する内容になっております。お客さまをはじめ、幅広い方々に、本誌を通して、当社のスチュワードシップ活動に対する理解を深めて頂ければ幸いです。

今後も、当社は、お客さまの中長期的な投資リターンの拡大に向けて、スチュワードシップ活動に積極的に取組み、資産運用会社としての役割期待に応えてまいります。

【スチュワードシップレポート 2018】

<http://www.am-one.co.jp/img/company/34/stewardshipreports1808.pdf>

以上

【アセットマネジメントOneについて】

アセットマネジメントOne株式会社は、DIAMアセットマネジメント株式会社、みずほ信託銀行株式会社の資産運用部門、みずほ投信投資顧問株式会社及び新光投信株式会社（以下、総称して「統合4社」）が統合し、2016年10月1日に発足した資産運用会社です。「投資顧問事業」と「投資信託事業」の双方の事業領域における運用資産残高は約57兆円とアジアトップクラスの規模を誇ります。

統合4社が長年にわたって培ってきた資産運用に係わる英知を結集し、資産運用のプロフェッショナルとして、グローバル運用リサーチ体制に支えられた伝統的資産のアクティブ運用や金融工学を駆使した最先端の運用戦略等、個人投資家や機関投資家の多様な運用ニーズに対し、最高水準のソリューションの提供をめざします。

H P : <http://www.am-one.co.jp/>

※運用資産残高は2018年3月末時点。

商号等 / アセットマネジメントOne株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第324号

加入協会 / 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会